

令和8年2月18日の給食



国 消 国 産 ～国産小麦パン～

八王子市の給食は、できるだけ地元産、または国産の食材を使うようにしています。それは、SDGsの趣旨に沿うとともに、国内の農業を守り、食料自給率を向上させることにも役立つからです。

見た目は
変わらないけど、
深い意味を持って
いるんだね

★ 大根のフレンチサラダ

☺ 八王子産だいこん、
にんじん使用

★ オレンジジュース

★ セルフホットドック

★ 国産小麦パン

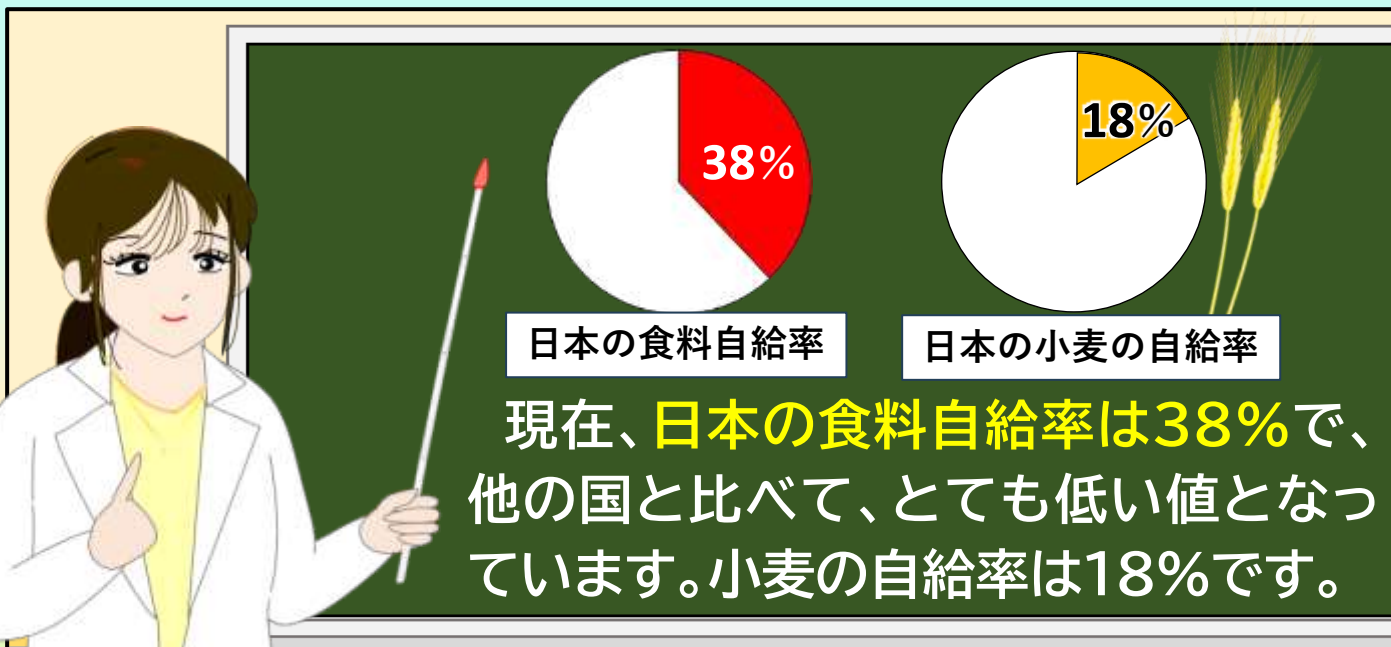
★★ クリームシチュー

☺ 八王子産白菜、にんじん使用



国消国産

国消国産とは、その国の国民が必要とし、消費する食料は、出来るだけ自国で生産することを言います。



食料自給率が低いという
ことは、食料の多くを輸入に
頼っているということです。



もし、輸入できなくなれば、
私たちの食生活は、成り立たなく
なってしまいます。

なので、自給率を上げることは、
とても重要なのです。

どうすれば、自給率が上がるのでしょうか？

私たち消費者が、国産のものを購入し、
消費するようになれば(=たくさん売れ
るようになれば)、生産者が、たくさん
生産するようになるので、食料自給率
アップにつながります。



また、私たちが、国産食材を購入することは、生産者を応援することになるので、次世代の担い手の確保や生産基盤の維持・拡大につながり、結果として日本の農業を守り、活性化させることにつながります。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



13 気候変動に
具体的な対策を



さらに、国産・地元産のものを
使うことは、輸送にかかるエネルギー
が少なく済むため、CO₂排出量の
少ない環境に優しい消費方法
でもあります。



CO₂
抑制



12 つくる責任
つかう責任



食品選びには、国消国産・
地産地消を意識してみま
しょう。

今日の給食では、国産小麦
100%のパンを食べます。

